

国税庁・日本年金機構・都道府県労働局の組織・定員

| 国税庁 | | 日本年金機構 | | 都道府県労働局 | |
|----------------------------|---------------------|-----------------------------|-------------|------------------|---------|
| ○ 本庁 [東京都千代田区霞が関3-1-1] 1カ所 | 1カ所 | ○ 本部 [東京都杉並区高井戸西3-5-24] | 1カ所 | ○ 都道府県労働局 | 47カ所 |
| ○ 国税局・国税事務所 | 12カ所 | ○ ブロック本部 事務センター (都道府県単位) | 9カ所 47カ所 | ○ 労働基準監督署 | 325カ所 |
| ○ 税務署 | 524カ所 | ○ 年金事務所 | 312カ所 | ○ 公共職業安定所 | 545カ所 |
| ○ 定員数 (平成23年度末) | 56,263人 | ○ 定員数 (平成23年度末) | 12,240人 | | |
| 本庁 | 1,538人 | 本部 | 1,126人 | | |
| 国税局 (所) | 11,142人 | ブロック本部 | 858人 | | |
| 総務部 | 2,603人 | | | 労働保険適用・徴収部門 | 653人 |
| 課税部 | 2,932人 | 管理部 | 392人 | うち適用 徴収 | 413人 |
| 徴収部 | 1,321人 | 相談・給付支援部 | 162人 | 労働保険部門 (労災保険給付等) | 240人 |
| うち管理運営 徴収 訟務官室等 | 262人 985人 74人 | 適用・徴収支援部 | 304人 | 雇用保険部門 (雇用保険給付等) | 863人 |
| 調査部 | 2,354人 | 事務センター | 2,889人 | | 251人 |
| 査察部 | 1,435人 | | | 労働基準監督署 | 4,950人 |
| | | | | うち労働保険適用指導官 | 72人 |
| | | | | 労働保険部門 (労災保険給付) | 1,365人 |
| 税務署 | | | | | |
| 総務課 | 43,583人 | 年金事務所 | 7,367人 | 公共職業安定所 | 11,773人 |
| 管理運営部門 | 4,368人 | 厚生年金保険担当課 | 3,756人 | うち労働保険適用指導官 | 20人 |
| 徴収部門 | 7,296人 | 国民年金担当課 | 1,578人 | | |
| 総合調査担当 | 3,327人 | 年金記録課 | 342人 | 雇用保険部門 (雇用保険給付等) | 2,948人 |
| 個人課税部門 | 313人 | お客様相談室 | 1,691人 | | |
| 資産課税部門 | 10,770人 | | | | |
| 法人課税部門 | 3,699人 | | | | |
| 酒類指導官 | 13,040人 | | | | |
| | 770人 | | | | |

(注1)労働保険適用徴収業務は、主に、都道府県労働局において実施している(一部の労働基準監督署又は公共職業安定所では、労働保険の適用事務のために労働保険適用指導官を配置しているが、順次、都道府県労働局への集約化を進めている)。
(注2)労働基準監督署では主に監督・安全衛生・労災給付、公共職業安定所では主に職業紹介・失業給付の業務を行っている。

※日本年金機構においては、事業所及び被保険者の通用、保険料徴収、年金記録の管理、相談・給付の業務を行っている。
※全国健康保険協会管掌の健康保険に係る通用・徴収業務もあわせて実施。
(注1)ブロック本部及び年金事務所の規模によって置かれている部(課)の種類や数が異なる。
(注2)上記(12,240人)の他、年金記録問題対応のために特別に措置された准職員(3,733人)を配置。(合計15,973人)

(注)税務署の規模によって置かれている部門の種類や数が異なる。